土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一級河川 太田川水系榎川支川11 外 砂防工事に伴う全体計画書作成業務

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.9	**調査位置**	広島県江田島市江田島町小用１丁目					**北緯**	34° 14′ 54.1765″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2020年 9月 19日 ～ 2020年 9月 23日			**東経**	132° 29′ 11.2657″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 45.05m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 21°	**使用機種**	
総削孔長	8.00m							**試錐機**	東邦DO-D
								エンジン	ヤンマー TF-90M　**ポンプ** 東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	44.05	1.00		礫混じり砂		茶褐	rd1		新生代第四紀	崖錐堆積物。中粒砂を主体とし、所々に最大Φ7mm程の礫を含む。GL-0.4mまで灰黒色の表土。GL-0.1mまで植物片を混入する。	09/19 0.80
2	43.05	2.00		礫混じり粘土質砂						崖錐堆積物。細～中粒の砂に粘土が混じる。また、所々にΦ5mm程度の礫を含む。	
3	42.05	3.00		花崗岩強風化土		褐			中生代白亜紀	粗粒花崗岩の強風化土（砂質土）。棒状コア。岩芯まで風化が進んでいるが、僅かに岩組織を認める。指圧で崩せ、土砂状になる。【DL級】	
4				花崗岩強風化土		褐～淡褐				粗粒花崗岩の強風化土（砂質土）。棒状コア。岩芯まで風化が進んでいるが、僅かに花崗岩組織を認める。強い指圧で崩せ、土砂状になる。GL-3.65m付近に高角度の割れ目がみられる。【DM級】	09/23 4.10
5	40.05	5.00		強風化花崗岩		褐灰				粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。棒状コア。ハンマー軽打で崩せ、マサ状になる。全体的に風化を受けるものの、明瞭な岩組織を残す。【DH級】	
6											
7											
8	37.05	8.00									
9											

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
3	1.15	1	1	1	3/300		
	1.45						
23	2.15	6	8	9	23/300		
	2.45						
41	3.15	8	15	18	41/300		
	3.45						
31	4.15	9	11	11	31/300		
	4.45						
71	5.15	12	32	6/10	50/210	210	
	5.36						
107	6.15	29	21/40		50/140	140	
	6.29						
250	7.00	50/60			50/60	60	
	7.06						
375	8.00	50/40			50/40	40	
	8.04						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					9/19
					9/23